

光化学技術講習会

「光化学の応用と測定法 2008 ～光導波路分光の新展開～」

■主催：光化学協会

■日時：2008年5月8日（木）

■場所：東京大学 駒場リサーチキャンパス

平成20年5月8日に光化学協会主催にて「光導波路分光の新展開」をテーマに東京大学駒場リサーチキャンパスにて講習会を開催致しました。（プログラム下記）当日は天気にも恵まれ多くの方にご参加頂きました。

各先生方の御講演後、弊社の「表面界面分光測定装置S I Sシリーズ」を4台設置し基本測定に加え「電気化学測定」と「光化学反応測定」の実習を致しました。

先生方の御講演に引き続き装置に直接触れて頂いた事で、機器の特徴・仕様を実感して頂く事ができたかと感じております。

最後にこういった内容にて講習会を開催・運営して頂きました光化学協会の皆様、特に東京大学瀬川先生、久保先生を始め瀬川研究室の皆様に厚く御礼申し上げます。



講習会風景



実習風景



実習風景

[プログラム]

■講義■

「全反射分光法の基礎と固液界面での色素の吸着の解析」	信州大学	樋上照男先生
「導波路分光で見る吸着色素薄膜の配向」	学習院大学	小谷正博先生
「スラブ光導波路を利用した界面・薄膜計測」	産業技術総合研究所	加藤健次先生
「スラブ光導波路分光法の基礎と化学センシングの応用」	群馬大学	角田欣一先生
「非接触光導波路分光法」	東京農工大学	大野弘幸先生
「導波路上における層状化合物－色素複合体の測定」	首都大学東京	高木慎介先生
「光導波路分光法による高分子超薄膜の光吸収特性評価」	東北大学	三ツ石方也先生

■実習解説■

システム・インストゥルメンツ（株） 開発・研究部 高橋浩三

■実習内容■

A：基本測定 B：電気化学測定 C：光化学反応

☆表面界面分光測定装置S I S－50及びS I S 5000設置

システム・インストゥルメンツ（株）